

川越市民の意識調査について ご協力をお願い

日ごろ皆様には、市政発展のために深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。さて、本市では、自殺対策を総合的に推進するため令和6年3月までに第2期「自殺対策計画」の策定を進めています。

この度、市民の皆様の意識について把握し、今後の自殺対策の施策を推進する基礎資料とするため、自殺やひきこもりなどに関する意識調査を行うこととなりました。

お忙しいところたいへん恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和4年9月

川越市長 川合善明

- この調査は、川越市住民基本台帳に登録されている18歳以上の市民の中から、3,000人の方を無作為に選ばせていただきお願いしております。
- 調査結果は、統計的に処理いたします。ご回答いただいた内容から個人が特定されることは一切ございませんので、ありのままをお答えください。

記入にあたってのお願い

- アンケート用紙の記入は、あなたご自身にお願いします。（ご本人が病気などで記入できない場合は、ご家族がご本人のお立場でご記入ください。）
- お答えは、特に説明のないかぎり、あてはまる項目の番号に○印を付けてください。なお、ご記入につきましては、**令和4年9月1日**を基準としてください。
- ご記入されましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れ『**令和4年9月25日（日）まで**』にご投函ください。（切手を貼る必要はありません）

<問い合わせ先>

川越市保健所 保健予防課 精神保健担当

〒350-1104 川越市小ヶ谷817-1

電話：227-5102

FAX：227-5108

はじめに、ご回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別について伺います。(○は1つ)

1. 男 2. 女

問2 あなたの年齢は9月1日現在おいくつですか。(○は1つ)

- a. 20歳未満 b. 20～29歳 c. 30～39歳 d. 40～49歳
e. 50～59歳 f. 60～69歳 g. 70～79歳 h. 80歳以上

問3 あなたのご職業はなんですか。(○は1つ)

1. 自営業 2. 会社員・公務員等の常勤 3. 専業主婦 4. 家事手伝い
5. 契約社員、パートタイマー、アルバイト等 6. 無職 7. 学生
8. その他 ()

問4 あなたの家族構成を教えてください。(○は1つ)

1. 単身(1人暮らし)世帯 2. 本人と配偶者のみ(2人暮らし)の世帯
3. 二世世代家族(子または親と同居) 4. 三世世代家族
5. その他 ()

I 自殺に関する意識について

問5 わが国の自殺者数は平成10年以降3万人前後でした。令和3年には約2万1千人となっています。しかし、先進国の中では今なお、自殺率が高い状況が続いています。このことを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

問6 毎年9月10日から16日までが自殺予防週間であることを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

問7 自殺のサインに気づき、適切な対応を取れる人のことをゲートキーパーと呼んでいますが、知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 内容は知らないが聞いたことはある 3. 知らない

問8 自殺は防ぐことができると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う 2. そう思わない 3. わからない

問9 自殺は追い込まれた末の死であると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う 2. そう思わない 3. わからない

問10 川越市が自殺対策に取り組んでいることを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

問11 市に生活(こころと体、家庭、法律、くらしなど)に関する様々な相談窓口があることを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

問12-1 市の相談窓口を利用したことがありますか。(○は1つ)

1. 利用したことがある 2. 利用したことがない

問12-2 利用したことがあると答えた方に伺います。それはどこですか。

(具体的に記入)

問12-3 利用したことがないと答えた方に伺います。それはなぜですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. プライバシーが守られるか不安 2. 話したくない内容を聞かれるのではないかと
3. 上手く話せない 4. 逆に責められるのではないかと
5. 場所が遠くて不便 6. 相談したい時間帯に開いてない
7. 面倒だ、おっくうだ 8. 恥ずかしい
9. 効果が期待できない 10. 相談場所を知らない、わからない
11. 相談することがない

問13 これまで自殺対策に関する啓発物を見たことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. ポスター 2. パンフレット 3. 広報紙
4. 電光掲示板(テロップ) 5. のぼり・看板 6. インターネット
7. ティッシュ等のキャンペーングッズ 8. その他()
9. 見たことがない

問14 自殺対策に関する講演会や講習会に参加したことがありますか。(○は1つ)

1. 参加したことがある 2. 参加したことはない

Ⅱ うつ病に関する意識について

問15 うつ病は誰もがかかる可能性のある病気であると知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

問16 うつ病は、生活苦や失業、人間関係、病気など、様々なストレスと関係があることを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

問17 うつ病は、薬の治療とともに、ゆっくり休養することが必要であることを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

問18～19の質問にお答えいただく前に、次の「うつ病のサイン」をお読みください。

以下に挙げた症状を「うつ病のサイン」といいます。

自分で感じる症状

憂うつ、気分が重い、何をしても楽しくない、何にも興味がわかない、
疲れているのに眠れない、1日中眠い、いつもより早く目が覚める、
イライラして、何かにせき立てられるようで落ち着かない、
悪いことをしたように感じ自分を責める、
自分には価値がないと感じる、思考力が落ちる、
死にたくなる等

周囲からみてわかる症状

表情が暗い、涙もろい、反応が遅い、
落ち着きがない、飲酒量が増える等

身体に出る症状

食欲がない、体がだるい、疲れやすい、性欲がない、
頭痛や肩こり、動悸、胃の不快感、便秘がち、めまい、口が渇く等

このような症状が2週間以上続く場合はうつ病の可能性がります。

問18-1 もし仮に、あなたの家族など身近な人の「うつ病のサイン」に気づいたとき、医療機関へ相談することを勧めますか。(○は1つ)

1. 勧める 2. 勧めない 3. わからない



川越市マスコットキャラクター ときも

Ⅲ 悩みやストレスに関すること

問 2 2 - 1 日常生活での悩みやストレスはありますか。 (○は1つ)

1. ある 2. ない

問 2 2 - 2 「ある」と答えた方に伺います。悩みやストレスの対象となるものを下から3つまで選び、A、B、C欄に番号でご記入ください。 (番号を記入)

- A. 最もストレスを感じるもの ()
B. 2番目にストレスを感じるもの ()
C. 3番目にストレスを感じるもの ()

- | | | |
|------------------|----------------|----------------|
| 1. 家族内の人間関係 | 2. 学校や職場の人間関係 | 3. 知人、友人との人間関係 |
| 4. 恋愛、結婚、離婚 | 5. 身近な人の死 | 6. 過重労働 |
| 7. 仕事 (内容・環境・給与) | 8. 失業、就職難 (転職) | 9. 家事 |
| 10. 収入、家計 | 11. 借金、ローン | 12. 自分の身体的な病気 |
| 13. 自分の精神的病気 | 14. 家族の健康不安 | 15. 家族などの介護 |
| 16. 子育て (乳幼児) | 17. 子育て (学齢以上) | 18. 将来 (自分、家族) |
| 19. 政治、社会的不安 | 20. 原因が分からない | 21. その他 |

問 2 2 - 3 「ある」と答えた方に伺います。ストレスは十分解消できていると感じていますか。 (○は1つ)

1. 解消できている 2. 解消できていない 3. わからない

問 2 3 コロナ禍で、変化したものはありますか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 食事量 2. 飲酒量 3. 運動量 4. ゲーム時間 5. ギャンブル費用
6. 喫煙量 7. カフェイン量 8. 会話 9. 人とのつながり
10. その他 ()

問 2 4 毎日眠れていますか。 (○は1つ)

1. 眠れている
2. 眠れていない (寝つきが悪い、途中で何度か目が覚める、睡眠時間が足りないなど)
3. わからない

問 2 5 生きがい・やりがいを持っていますか。 (○は1つ)

1. 持っている 2. 持っていない 3. わからない

問 2 6 あなたの住まいの地域について、お互いに助け合っていると思いますか。 (○は1つ)

- | | | |
|---------|-----------|----------|
| 1. そう思う | 2. そう思わない | 3. わからない |
|---------|-----------|----------|

問 2 7 今までに死にたいと思いつめるほど悩んだことがありますか。 (○は1つ)

- | | | |
|-------|-------|-----------------|
| 1. ある | 2. ない | 3. 答えたくない、わからない |
|-------|-------|-----------------|

問 2 8 悩みを抱えたときやストレスを感じたときに誰かに相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じますか。 (○は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. そう感じる | 2. そう感じない | 3. わからない |
|----------|-----------|----------|

問 2 9 - 1 悩みごとや困ったことがあったとき相談する人がいますか。 (○は1つ)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問 2 9 - 2 「いる」と答えた方に伺います。どなたに相談しますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | | | |
|----------|---------|----------------------|---------|----------------|
| 1. 家族 | 2. 親戚 | 3. 友人 | 4. 近所の人 | 5. 職場の同僚や上司や部下 |
| 6. 病院 | 7. 相談窓口 | 8. SNS (ツイッター、ラインなど) | | |
| 9. その他 (| | | |) |

IV ひきこもりに関すること

問 3 0 ひきこもりの定義は、「様々な要因の結果として、社会的参加を回避し、原則的には6カ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態を示す現象概念」とされていることを知っていますか。 (○は1つ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 3 1 ひきこもりはどのような状態であるか、当てはまると思う項目に○をつけて下さい。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける | |
| 2. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する | |
| 3. ふだんは家にいるが、家族と一緒に外に出かける | |
| 4. 自室からは出るが、外出しない | |
| 5. 自室からほとんど出ない | |
| 6. どれもあてはまらない | |
| 7. その他 (具体的に : |) |

問32 平成30年の国の調査で、40～64歳までのひきこもり者が、推計61.3万人と発表されました。15～64歳までの全国ひきこもり者は推計100万人を超えることを知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

問33-1 身近な人にひきこもり状態の人はいますか。(○は1つ)

1. いる 2. いない→問34へ 3. わからない→問34へ

問33-2 「いる」と答えた方に伺います。どなたのことですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 本人 2. 家族 3. 親戚 4. 友人 5. 近所の人
6. 学校の同級生 7. 職場の同僚や上司や部下 8. その他()

問33-3 「1. 本人 2. 家族」と答えた方に伺います。ひきこもりについて、どなたに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族 2. 親戚 3. 友人 4. 近所の人 5. 職場の同僚や上司や部下
6. 病院 7. 相談窓口() 8. SNS(ツイッター、ラインなど)
8. その他() 9. 誰にも相談していない

問33-4 「9. 誰にも相談していない」と答えた方に伺います。その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 相談するのが恥ずかしい 2. 相談したくない
3. どこに相談したらよいかわからない 4. その他()

問34 今後ひきこもり支援にどんなことが必要と思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 相談窓口の周知 2. ひきこもりに関する講演会 3. 訪問支援
4. 相談支援センターの設置 その他()

ご協力いただきありがとうございました。

ご記入のアンケート用紙は、同封の返信用封筒にて

『令和4年9月25日(日)』までにご投函ください。

切手を貼る必要はありません。

